

第47回 岡田地区 新春サークル発表会

2月3日(日)
~4日(月)

今年は昨年よりも多い、延べ41のサークルが、岡田公民館で作品展示やステージ発表を盛大に行いました。

館報 おなだ

照れないで
一声あいさつ 笑顔をとえて!




中信健康友の会



和太鼓わをん



生け花サークル



着付けと和を楽しむ会



岡田太極拳



オール神沢



太極拳はまなす



童謡唱歌を楽しむ会

岡田地区福祉ひろば主催の「出張ふれあい健康教室」で毎月、歌を歌っていたところ、「発表してみては」と勧められ、地域住民有志によるステージ発表が実現しました。50代から88歳まで約20名の合唱団となり、地域の絆を改めて確認することができました。



リフォームの会



サブニユマ



木工教室



岡田尋常小学校



岡田ハワイアン



岡田絵手紙教室



つゆくさ会



岡田ぼっとニュース

おもてなし

● 神 沢 ●



「神沢の鐘」直筆の色紙

♪ 神沢の鐘
りんごの花白く道をゆく
乙女の歌声はずむ
ふくらむ胸の若いいぶきは
夢をよぶ春のささやき
ああ 神沢に幸せの
鐘もひびくよ

これは、20年前、故父中條能高が作詞し、神沢町会に残した応援歌です。文化祭時に流れるとなつかしく思います。わが家の前はたくさんりんご農園が広がり、色あざやかな四季を味わえる、とてもよいところです。昨年は猛暑と何度もの台風で大変な思いをされ、今年に期待されます。寒い中「パチパチ」と地道な手作業が始まっています。



文化祭おつかれさま

(前列左端:上條さん・前列中央:小林公民館長)

岡田太鼓連でも活躍されている上條正明さんに、神沢そば会についてお話をうかがいました。岡田地区の三水会に入っていた小林一喜さんに誘われたのがきっかけで、5年以上になるこのことです。

12名ほど、月一回、500円会費と道具を持ち寄り、毎回そば打ちと試食を行っています。町会の敬老会に出して好評で、文化祭のおもてなしにもなっているようです。「美味しい」と言われると、年々力が入ると話されています。

りんごづくり、そば打ちもお手本になる先輩方がいて、若い人に受け継がれていること、そして地域の輪に広がり、ひとつのおもてなしになっていきます。役員として参加してみても、いろいろな面で感謝しかありません。本年度も、小林公民館長さんをお頭にスタートしています。文化祭には大勢の方々に足を運んでいただきたいと思っています。

(取材 中條)

一昨年の春、38年ぶりに長野から岡田伊深の地に戻って来ました。

家は少しの間空き家状態となっていたので、転居後1年目は少しリフォームしたり、物置を改築するなど忙しい年でした。

来た当初に感じたことは、この地域も世代交代となり、道で行き会う人が何処の人かわからず、隣近所の人に聞いては覚えていました。また、中学校の同級生も何人かいたこともあり、地域の様子を聞く中で、町会の役員を何かやればと助言されたこと、自分が長い間地元になかったので、何か地域の

生活雑記

趣味を楽しむ生活

伊深 S・O

ために少しでも役に立つこともしなければという思いもあり、昨年4月から町会の役員をさせてもらっています。

サラリーマン当時は、親のため、家族のためと働いていました。退職後の毎日の時間は自分のために好きなこと

広い意見交換ができ、世間を広く感じたことはサラリーマン時代には無かったことでした。趣味を生かして人生を楽しくをモットーにと平日頃思っており、リフォームした時、物置改築時の廃材等を利用し、今は昔の工作を思い出し、木材・板等を利用した小物作りに没頭しています。

昨年公民館文化祭には鉛筆立てを作りプレゼントしました。今年の文化祭にも、と今製作中です。地味ではあるけれど、何か地域の皆さんに喜んでもらえればと思います、これも趣味の一環として今後も続けていきたいと思っています。

平成30年度健康福祉講座から

信州大学名誉教授の小林茂昭先生の「脳の異変に気づきますか？」に約30名が参加しました。最新の「脳卒中予防10か条」(日本脳卒中協会)を再掲します。



- 一 手始めに高血圧から治しましょう
 - 二 糖尿病放っておいたら悔い残る
 - 三 不整脈見つけ次第すぐ受診
 - 四 予防にはたばこを止める意志を持つ
 - 五 アルコール控えめは薬過ぎれば毒
 - 六 高すぎるコレステロールも見逃すな
 - 七 お食事の塩分・脂肪控えめに
 - 八 体力に合った運動続けよう
 - 九 万病の引き金になる太りすぎ
 - 十 脳卒中起きたらすぐに病院へ
- 番外編 お薬は勝手にやめず相談を

